

令和3年度 入学生用 [ 外国語科 ] シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
外国語	英語表現Ⅱ	2	必修科目	2年	
使用教科書	未定			担当者	

学習目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。																		
学習方法	モデル会話文を聞く、読むなどして、英語の基本的な文法や表現を学習し、それをもとに簡単に話したり、書いたり発表することで英語の表現を身に付ける。																		
学習評価	<table border="1"> <tr> <th>育成を目指す資質・能力</th> <th>育成を目指す資質・能力の評価内容</th> </tr> <tr> <td>1 基盤的学力</td> <td>文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。</td> </tr> <tr> <td>2 問題発見・解決能力</td> <td>問いを立て、解決に向かうことができる。</td> </tr> <tr> <td>3 情報活用能力</td> <td>情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。</td> </tr> <tr> <td>4 主体的判断能力</td> <td>物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。</td> </tr> <tr> <td>5 協働力</td> <td>他者を尊重し、協働することができる。</td> </tr> <tr> <td>6 自律力</td> <td>規範意識をもって自律的に行動することができる。</td> </tr> <tr> <td>7 実践力</td> <td>自ら考えて行動し実践することができる。</td> </tr> <tr> <td>8 自己認識力</td> <td>自分の思考を客観的に捉えることができる。</td> </tr> </table> <p>以上の観点をもとに、授業の取り組みや定期考査、プレゼンテーションやレポートなどの実技、課題提出状況などを総合的に評価します。</p>	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。	8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容																	
	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。																	
	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。																	
	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。																	
	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。																	
	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。																	
	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。																	
	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。																	
8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。																		
担当者から	文法や表現の学習と、それを使った表現の練習を繰り返していきます。間違っても良いので、トライ&エラーを繰り返していくことで、学習した文法を実際に使えるように練習していきましょう。																		

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価基準	評価方法
				1	2	3	4	5	6	7	8		
4	Part1	Lesson1	主語を決める①	○	○				○			モデル会話や例文を元に学習した文法やその活用方法を理解し、問いに答えたり簡単な文を書き発表することができる	ワークシートの取り組み 小テスト 定期テスト プレゼンテーション・レポートなどを元に評価
4			主語を決める②	○	○				○				
5			Expressing			○	○						
5		Lesson2	動詞を決める、語順①	○	○				○				
6			動詞を決める、語順②	○	○				○				
6			Expressing			○	○						
7		Lesson3	動詞を決める、使役・知覚	○	○				○				
7			動詞を決める、不定詞	○	○				○				
8			Expressing			○	○						
8		Lesson4	動詞の形を決める、進行・未来	○	○				○				
9			動詞の形を決める、過去・完了	○	○				○				
9			Expressing			○	○						
10		Lesson5	動詞の形を決める、助動詞	○	○				○				
10			動詞の形を決める、仮定法	○	○				○				
11			Expressing			○	○						
11		Lesson6	修飾語を加える、形容詞・分詞	○	○				○				
12			修飾語を加える、関係詞	○	○				○				
12			Expressing			○	○						
1		Lesson7	修飾語を加える、副詞・不定詞	○	○				○				
1			修飾語を加える、副詞節	○	○				○				
2			Expressing			○	○						
2		Lesson8	比較を表す、原級・比較級	○	○				○				
3			比較を表す、最上級	○	○				○				
3			Expressing			○	○						